

氏名	村井美代	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	細菌学、細菌遺伝学				
学位	博士(医学)				
学歴	1986年お茶の水女子大学大学院理学研究科修士課程修了				
経歴	1987年東京慈恵会医科大学医学部細菌学教室助手、1999年埼玉県立大学短期大学部衛生技術学科講師、2005年埼玉県立大学健康開発学科准教授				
所属学会(役職)	日本細菌学会、日本臨床検査学教育学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	Molecular mechanisms of <i>Streptococcus pneumoniae</i> -targeted autophagy via pneumolysin, Golgi-resident Rab41, and Ned4-1 mediated K63-linked ubiquitination	共著	Cellular Microbiology. 2018. 20	Ogawa, M., Matsuda, R., Tomokiyo, M., Takada, N., Yamamoto, S., Shizukushi, S. <i>et al.</i> (21人中12番目)	(2018年3月19日 accepted)
(3) 学会発表					
1	追跡調査による咽頭と鼻腔の黄色ブドウ球菌保菌状況の比較	共著	第91回日本細菌学会総会、福岡	○村井美代、田野ルミ、前川純子	2018年3月
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	分子細胞生物学	2017.10-2018.2.	オリジナルのPowerPointスライドを用いて細胞生物学および分子生物学の基礎を解説した。授業の最後に課題を出して提出してもらい、翌週評価を返し解説することで、授業内容の定着を図った。		
2	微生物学	2017.4.-8.	オリジナルのPowerPointスライドと穴埋め式の配布プリントを作成し、微生物学の基礎から感染機構まで解説した。授業の最後に課題を出して提出してもらい、翌週評価を返し解説することで、授業内容の定着を図った。		
3	病因病態検査学	2017.6.	感染症の遺伝子検査に関わる最新トピックスを紹介した。大学院講義。		
(2) 演習					
1	検査総合演習 I	2017.10-11.	標準予防策を講義し、実例に基づき感染対策を考えさせた。		
2	検査総合演習 II	2017.12.-2018.2.	国家試験に向けて、微生物学分野の復習を行った。		
(3) 実習					
1	微生物学実習	2018.1.	オリジナルの実習テキストを作成して実施した。無菌操作、グラム染色などの基礎技術が身につくよう1人1人個別指導を行った。		
2	臨床微生物学実習	2017.7.	科目責任者を補助した。		
3	遺伝子・染色体検査学実習	2017.4.-5.	科目責任者を補助した。		
(4) 論文指導					
1	修士課程	2017.4-	副指導教員として博士前期課程1年の学生を1名指導した。		

(5) その他			
1	卒業研究	2017.4-2018.3	検査技術科学専攻4年次生1名を指導した。口腔保健科学専攻の4年次生1名の卒業研究指導を補助した。
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ 開催年月
1	リケジョー未来シンポジウム@Iwate サイエンスの学びから将来の夢へ	国立大学法人お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構	岩手県在住の女子高生を対象に『大正解だった「とりあえず理系に行っておけ」をテーマに、理系を選択してよかったこと、悪かったことなどの体験談から、女性が理系へ進学することの魅力について講演した。』 2017年7月2日(日)
2	越谷市シルバーカレッジ	越谷市	「抗菌薬適正使用についてー祈るだけの時代に戻らないために」という演題で、WHOの呼びかけで日本政府も取り組んでいる薬剤耐性微生物対策の解説および抗菌薬の適正使用について講演した。 2017年9月13日(水)
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	倫理委員会委員(倫理研修会の講師を務めた。)		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		